

令和2年度 第52期玉縄台自治会定時総会議事録

日 時：令和2年4月26日（日）午前10時～10時55分

場 所：玉縄台自治会館

出席者：柳瀬会長，草道副会長（新会長），吉野副会長，大賀副会長，大隅副会長，
橘川副会長，白井副会長，鈴木副会長，齋藤副会長，府中氏（新副会長予定者），
杉山氏（新副会長予定者），鈴木監事，大武議長，富田書記，
三澤議事録署名人，富田議事録署名人 以上16名

委任状：配布数649世帯 回収536世帯（82.6%）

回収のうち、全面賛成又は委任525世帯（80.9%）

一部議案に反対または保留あり11世帯（1.7%）

1. 開会

午前10時、大賀副会長が開会を宣言した。

今期総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、原則書面開催とする。本日までに、必要数の委任状の提出が認められるため本総会は成立することを報告する。

2. 柳瀬会長挨拶・事業報告

第51期は多難な年であった。9月9日に栄光坂崖崩れがあり栄光坂復旧を会員署名とともに市長に直談判をしたが、進捗は遅い状況。新型コロナウイルス感染症の影響で2月以降の自治会活動も縮小や中止を余儀なくされた。しかし、リビングラボ等の新しい事業も始まり、引継ぐ予定である。

今回の総会は異例の書面票決となったが、良いと思ったこともあった。書面開催にあたり20名から意見や質問があり、会員とのコミュニケーションが図られることとなった。通常の総会では、時間の都合で20名の声を聞くことは難しい。これは今後も続けていく価値があると思うので、後任会長には是非やっていただきたい。

3. 議長等の選出

議長に玉縄5丁目大武逞伯氏を選出。議事録署名人に民生委員の富田みどり氏 及び三澤由起恵氏を選出。

4. 議案審議

（第1号議案）

議案説明：吉野副会長が定時総会議案書15ページ、第51期収支決算書の「<収入の部>1年度決算額」について説明。引き続き「<支出の部>1年度決算額」について説明。次年度繰越額は3,892,960円。

監査報告：監査人の鈴木氏から「去る4月1日に、帳簿・伝票類に基づき会計監査を実施した結果、会計処理は適正かつ正確に行われていることが認められた」との監査報告があった。

採決：賛成多数のため、第1号議案は原案のとおり承認された。

(第2号議案)

議案説明：定時総会議案書18、19ページ「令和2年度事業計画および予算(案)」について、草道副会長、吉野副会長から説明。

草道副会長が「安全で安心、住みやすい玉縄台」事業計画について定時総会議案書18ページを説明。また吉野副会長が19ページ第52期収支予算(案)の「<収入の部>予算額」について報告。引き続き、「<支出の部>予算額」について説明。

採決：賛成多数のため、第2号議案は原案のとおり承認された。

(第3号議案)

議案説明：橘川副会長から「自治会個人情報取扱規定制定の件」について、定時総会議案書20、21ページについて説明。取扱規程案の第5条について、氏名、家族構成、住所、電話番号についてはこれまで通りの「自治会入会届け」で取得する。また会員の希望により災害時の支援にも活用される。また覚書については会員に安心感を与えるとともに、管理する人に責任感を与え、適切に運用するために交わすものであると説明。

柳瀬会長：意見として発言だが、当自治会は市の認可を受けている地縁団体であり、構成員全員(全住民)の登録が地方自治法で義務付けられている。人口動態把握や災害時安否確認、救出活動には家族構成員の名簿が非常に大切なものとなるため、会員の理解を得ながら整備していく必要がある。これからの整備をお願いしたい。

採決：賛成多数のため、第3号議案は原案のとおり承認された。

(第4号議案)

議案説明：「令和2年度役員選任の件」について、定時総会議案書22ページの通り草道副会長から説明・紹介。

採決：賛成多数のため、第4号議案は原案のとおり承認された。

以上をもって、すべての議事が終了した。

5. 退任挨拶

柳瀬前会長、大賀前副会長、鈴木前副会長、齋藤前副会長、鈴木前監査

6. 新任挨拶(継続含む)

草道新会長、府中新副会長、杉山新副会長、橘川新副会長、大隅新副会長、白井新副会長

7. 閉会

大賀前副会長の閉会の辞で第52期定時総会が閉会した。

以上

議長

大武逞伯

議事録署名人

三澤由起恵

議事録署名人

富田みどり

Z/E